

# トキ野生復帰にむけて 174

## トキ国際フォーラムinソウルが 開催されました

7月11日、韓国ソウル市で開催された「トキ国際フォーラムinソウル」に三浦市長が出席しました。

三浦市長が佐渡市のトキ野生復帰の取り組みやほかの地域との交流事業の紹介をしたほか、トキの保護を行っている中国漢中市、韓国昌寧郡との協力と交流を促進する覚書に署名をしました。



また、3カ国の小学生による交流事業が行われ、参加した行谷小学校の児童5人が中国、韓国の小学生と一緒に韓国のトキの童謡を歌ったほか、学校でのトキ学習の取り組みを発表しました。

●農業政策課 トキ保護係

(トキ交流会館内) ☎24-6040

## 市立病院から こんにすは

両津病院 三好看護部長

もしものときのために

～アドバンス・ケア・プランニング(ACP)～

市では、高齢者のみ世帯が約4割を超え、また一人暮らしなど、健康に不安を抱えながら生活されている方が増えていきます。誰にも相談できずに病気が悪化する方も見受けられます。病院では、命の危険な状態の7割の方が医師や看護師に「自分の望みを伝えられない」現状で、ご本人の意思ではなく、ご家族の意向が尊重される傾向にあります。以前、私が担当の方を看取った際、「苦しいつらい思いを我慢していたのではないかと、何も語れない方の想いを知ることの難しさや考えると切なくなりました。看護師は、そうした思いを繰り返しながら、日々看護をしています。厚生労働省では「もしものときのために自分の望む医療・ケアについて、前もって考え話し合う取り組み」を推奨しています。それが、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)です。

身の意味をご家族や私たちに伝えていただきたいと思います。看護師は、皆さんの想いに寄り添いながら看護をします。そのために今から「もしも」を想定してみましよう。そして、「人生の終わりまで、自分らしく過ごすためにどうしたいのか」を考え、ご自身の想いがしっかりと伝えられるよう私たちにご相談ください。

次回は相川病院です。

将来「人生の終わりにどのような医療を望むのか」を考え、ご自

